

## TELEVISION BROADCAST PROGRAM DISPLAY DEVICE

Publication number: JP61227486 (A)

Publication date: 1986-10-09

Inventor(s): HIRASHITA KENZO

Applicant(s): NIPPON ELECTRIC CO

Classification:

- International: H04N5/445; H04N5/445; (IPC1-7): H04N5/445

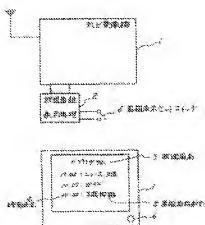
- European:

Application number: JP19850069309 19850402

Priority number(s): JP19850069309 19850402

## Abstract of JP 61227486 (A)

PURPOSE: To attain smooth channel selection by adding a television broadcast program display device to only turn on a program display set switch thereby observing instantly the schedule of programs desired to be watched. CONSTITUTION: A program display signal obtained from a conventional television receiver 1 is inputted to a broadcast program display processing section 2, where the processing such as detection, comparison and memory operation to output a signal required for scope display is executed and a scope display output signal is fed to the television receiver 1. The broadcast program display processing section 2 consists of a memory storing the name of broadcast station and a television program, a timer outputting the present time, a comparison circuit throwing away a television program before the present time and a control circuit processing the selection of station, and when the program display set switch 6 is turned on, the program is displayed on the scope of the television receiver 1 for a prescribed time.



Data supplied from the esp@cenet database — Worldwide

⑫ 公開特許公報(A)

昭61-227486

⑬ Int. Cl.<sup>4</sup>

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 昭和61年(1986)10月9日

H 04 N 5/445

Z-7423-5C

審査請求 未請求 発明の数 1 (全2頁)

⑮ 発明の名称 テレビ放送番組表示装置

⑯ 特 願 昭60-69309

⑰ 出 願 昭60(1985)4月2日

⑱ 発 明 者 平 下 健 三 東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内

⑲ 出 願 人 日本電気株式会社 東京都港区芝5丁目33番1号

⑳ 代 理 人 弁理士 内 原 晋

特許法第65条の2第2項第4号の規定により図面第2,3図の一部は不掲載とする。

明 細 書

1. 発明の名称

テレビ放送番組表示装置

2. 特許請求の範囲

各テレビ放送局のテレビ番組名称およびその番組時刻を含む番組表示信号を記憶するメモリ部と、このメモリ部の前記番組時刻とタイマからの現時刻とを比較してこの現時刻以降の番組表示信号を出力する番組出力部と、操作によってこの番組出力部からの前記番組表示信号を受像信号と切換えて出力する番組表示セットスイッチとを含むテレビ放送番組表示装置。

3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は一般家庭で使用されている家庭用テレビ受像機のテレビ放送番組表示装置に関するものである。

〔従来の技術〕

従来、一般家庭で使用されるテレビ受像機は、第3図に示すように視聴者が時計7及び新聞等のテレビ番組表8を見ることによってテレビ受像機1の週局を実施している。

〔発明が解決しようとする問題点〕

この従来のテレビ受像機に対する放送番組の週局動作は、時計7及び予定されているテレビ番組表8をあらかじめ確認してから行なわざる得ず、また番組表8がない時は適当に週局してみても希望に近い番組を選んでいたり、時によっては本当に見たい番組を見逃がしてしまうケースも生じるなどの欠点があった。

本発明の目的は、このような欠点を除き、スイッチを入れるだけで番組が見られ、週局をスムーズにできるようにしたテレビ放送番組表示装置を提供することにある。

〔問題点を解決するための手段〕

本発明のテレビ放送番組表示装置は、各テレビ放送局のテレビ番組名称およびその番組時刻を含

む番組表示信号を記憶するメモリ部と、このメモリ部の前記番組時刻とタイマからの現時刻とを比較してこの現時刻以降の番組表示信号を出力する番組出力部と、操作によってこの番組出力部からの前記番組表示信号を受信信号と切換えて出力する番組表示セットスイッチとを含み構成される。

本発明によれば、テレビ受像機本体又はアダプター構成にて選局した放送局の今後の番組が画面自体に写し出されるため、時計及び番組表等の選局に必要とする媒体資料を必要とせず、瞬時に画面に写し出される番組を眺みとることができる。

#### 〔実施例〕

次に本発明を図面により詳細に説明する。

第1図は本発明の一実施例を含むブロック図である。一般のテレビ受像機1より得られる番組表示信号を放送番組表示処理部2に入力し、画面表示に必要とする信号を出力するための検出、比較、メモリ動作などの処理が放送番組表示処理部2で実行され、画面表示出力信号をテレビ受像機1に送り込む。この放送番組表示処理部2は、外部か

らコントロールできる番組表示セットスイッチ6につながり、このスイッチ6がONされた場合に、ある所定時間の間テレビ受像機1の画面に表示されるように動作するものである。このために、放送局名とテレビ番組とを記憶するメモリと、現時刻を出力する時計(タイマ)と、この現時刻以前のテレビ番組を切換て比較回路と、局選択などを処理する制御回路とを含み構成できる。

第2図は第1図の番組表示処理部2で処理された内容が、テレビ受像機1に写し出される画面表示例の一例である。この例では、放送局名3と番組表示セットスイッチ6がONとされた時刻以降の番組名称表示5とそれに対応した時刻表示4が写し出される。この写し出された内容は例えばある時間(例えば5秒後)自動的に消え、通常のテレビ画面にもどるようになっている。

#### 〔発明の効果〕

以上説明したように、本発明によるテレビ放送番組表示装置を付加することにより、種々の番組媒体を必要とせずテレビ受像機に取りつけられた

番組表示セットスイッチのON動作だけで、見たい番組の予定が即座に見ることができスムーズなる選局が可能となる効果がある。

#### 4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例の放送番組表示装置のブロック図、第2図は第1図の放送番組表示例の正面図、第3図は従来のテレビ受像機及び番組確認用媒体の構成図である。図において

1……テレビ受像機、2……放送番組表示処理、3……放送局名、4……番組開始時刻表示、5……番組名称表示、6……番組表示セットスイッチ、7……時計、8……テレビ番組表である。

代理人 弁理士 内 原 晋

